

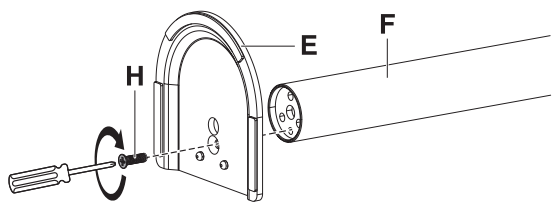
取扱説明書は、組み立て後も大切に保管してください。

本製品を第三者に貸し出す場合は、この取扱説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

【お客様にご用意いただくもの】 プラスドライバー、毛布など、手袋（組み立て時のけがなどを防ぐために着用をおすすめします） ※天板に穴を空ける場合はドリル

組み立て手順

■ ステップ1：E 台座にF 支柱を取り付けます。

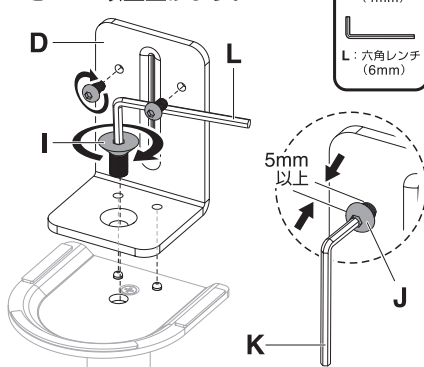


■ ステップ2：デスクに取り付けます。

クランプ式の場合

デスク上には、幅105mm以上、奥行105mm以上、厚さ10～85mmのスペースが必要です。デスク下には、幅90mm以上、奥行90mm以上、高さ106mm以上のスペースが必要です。

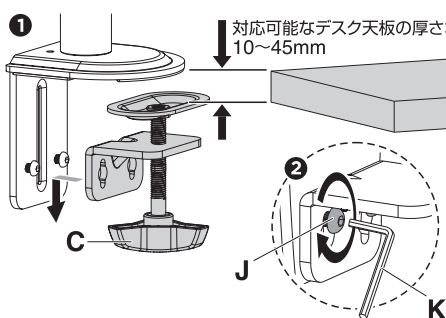
- 1 I ネジを締めたと、J ネジを締め、D ボトムサポートとの間を5mm以上空けます。



- 2 C ノブをかけて、J ネジを最後まで締め、デスクに挟みます。

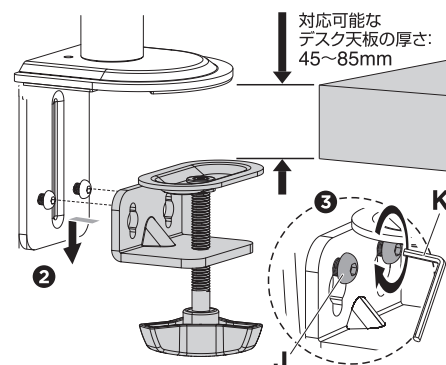
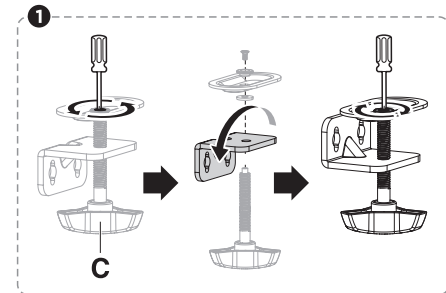


＜厚さ10～45mmのデスク天板の場合＞

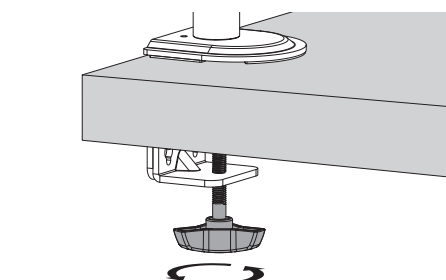


＜厚さ45～85mmのデスク天板の場合＞

C ノブを下図のように分解して組み立てます。



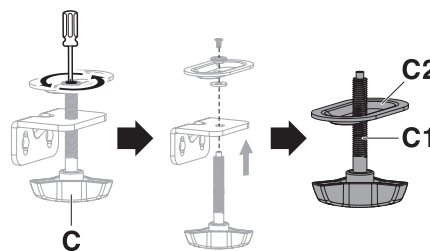
- 3 天板の縁に台座を隙間がないように押し込み、ノブを回して、しっかりと締めます。



グロメット式の場合

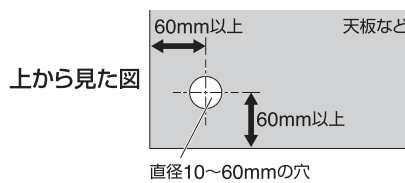
デスク上には、幅105mm以上、奥行105mm以上、厚さ10～40mmのスペースが必要です。また、直径10～60mmの穴が空いている必要があります。デスク下には、幅90mm以上、奥行90mm以上、高さ106mm以上のスペースが必要です。

- 1 C ノブを下図のように分解して組み立てます。

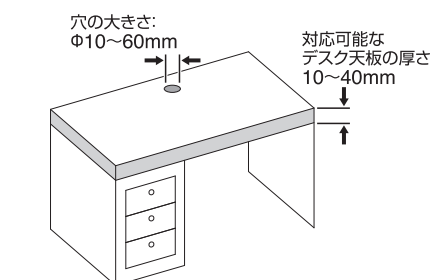


- 2 穴が空いている天板をご用意いただくか、天板に穴を開けてください。

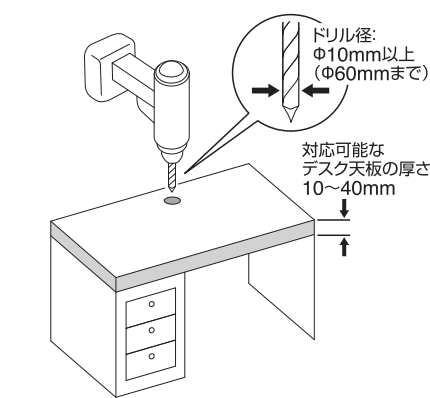
※直径10～60mmの穴が空いている必要があります。



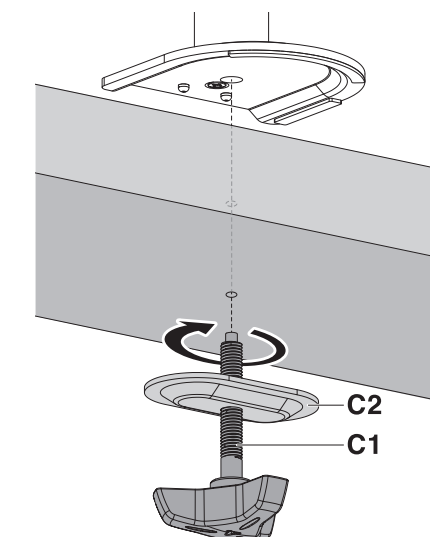
＜デスク天板に穴が空いている場合＞



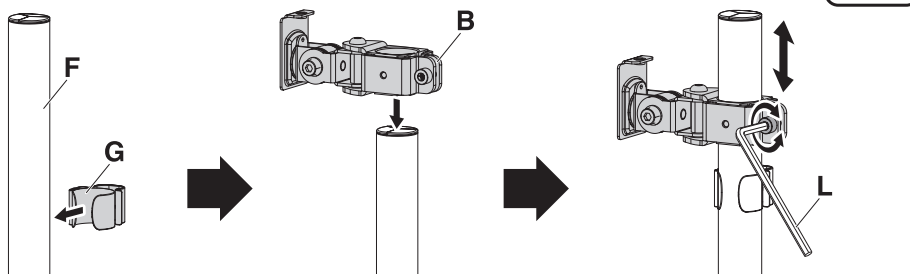
＜デスク天板に穴を開ける場合＞



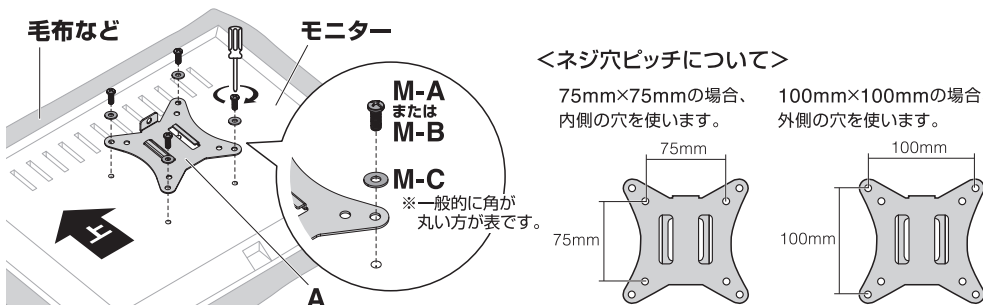
- 3 E 台座の裏面の取り付け穴と、デスク天板のグロメット用穴の位置を合わせ、デスク天板の下からノブを回してしっかりと締めます。



■ ステップ3：F 支柱にG ケーブルガイドを取り付けます。B アームを差し込み、ネジを締めて固定します。

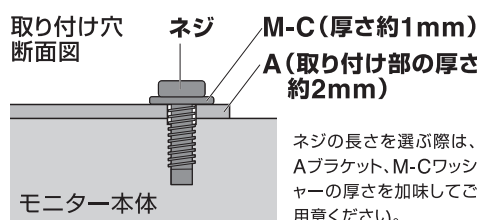


■ ステップ4：モニターにA ブラケットを取り付けます。



＜ネジの選定について＞

付属のネジ(M-A または M-B)が最後まで締まらない、少ししか回っていないなど、取り付けに適さない場合は、強度に十分で注意のうえ、市販の適切なサイズのネジをご用意ください。

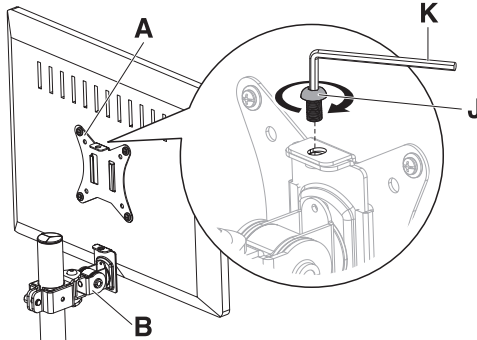


■ ステップ5：モニターを取り付けます。



注意：この作業は必ず大人2人以上でおこなってください。

B アームにA ブラケットを差し込み、J ネジを締めます。

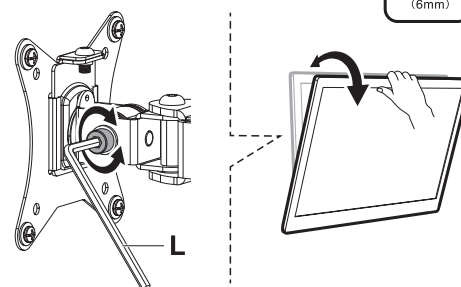


■ ステップ7：モニターを調節します。



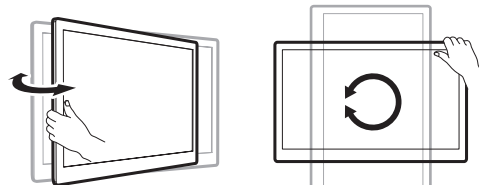
＜モニター傾斜の調節方法＞

付属のL 六角レンチでネジを緩め、モニターの取り付け部を調節できます。モニターの傾斜角度を調節後、ネジを締めつけてください。



＜左右の角度とブラケット回転の調節方法＞

ネジを調節することなく、左右の角度や画面の向きを回転させることができます。



注意：左右の角度を調節する時は、矢印の範囲を超えてモニターを無理に回さないでください。

